

ふれあいサロン研修会

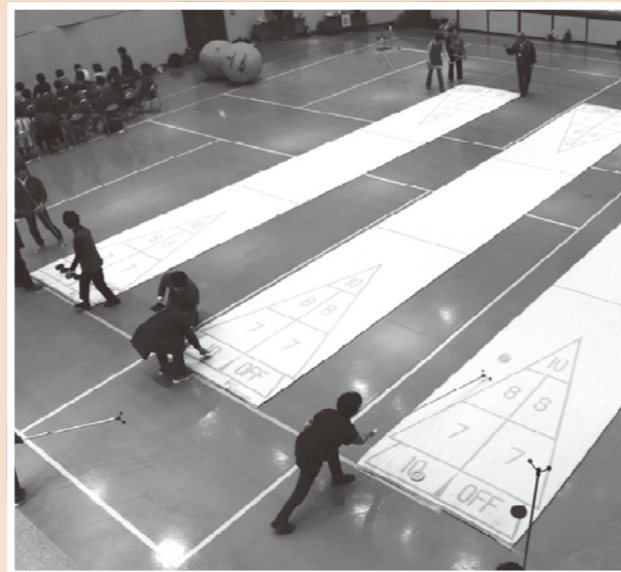
平成30年10月16日、白石市中央公民館において「ふれあいサロン研修会」を開催し30団体100名の方にご参加いただきました。

今回は、子どもから高齢者・障害のある方まで「いつでも誰でも気軽に」楽しむことができることを目的に新しく考案された「ニュースポーツ」を4種類体験していただきました。

競うことよりも楽しむことを重視されているニュースポーツによって地域活動や、健康づくりの一助になれば幸いです。



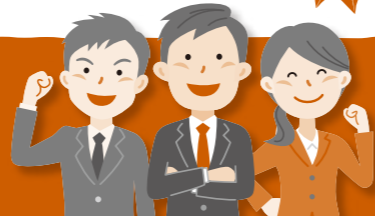
▲初めての囲碁ボールに皆さん興味津々です。



▲シャフルボードは、どこへディスクを滑らせるかが重要な頭脳戦です。

～ 障がいや病気をお持ちのかたへ～

無料就職相談会実施中!



障がいや病気をお持ちのかたで一般就労を目指しているかた・そのご家族、知人のかたを対象に無料就職相談会を行っています。お気軽にご相談ください。

日 時	毎週金曜日 午後4時30分～6時
場 所	スクラム大河原内
問合せ先	アビリティーズジャスコ大河原センター TEL 0224-53-8841



社会福祉法人 白石市社会福祉協議会

〒989-0231 宮城県白石市福岡蔵本字茶園 62-1 (白石市総合福祉センター内)
TEL 0224-22-5210 FAX 0224-22-1571
生活総合相談窓口 0224-22-2130
E-mail : info@shiroishi-shakyo.jp



白石市社協ホームページ
URL <http://shiroishi-shakyo.jp/>



白石市社会福祉協議会 公式Facebook
アカウント名 …… 白石社協

「しろいしし社協だより」は、赤い羽根共同募金により作成されております。



社協だより

No. 63
2018年11月1日 発行

生活支援体制整備事業

～ささえあう・まちづくり～

今回は、斎川地区を担当するコーディネーターと活動の様子を紹介させていただきます。

斎川キッズオリンピックは、今年で16回目の開催となり、子ども21名と保護者・役員50名が参加、未就学の子どもが小学校に入学する前に親子で顔を合わせ仲良くなるために行われています。初回は子どもが10人程度の参加でしたが、回を重ねることに参加者が増えていき、親子で120名を超えていた年もありました。今後も親子の交流の場として続けて行く予定です。



まちづくり協議会で報告する
成澤一男生活支援コーディネーター



▲斎川キッズオリンピック ころころ親子リレー



▲斎川キッズオリンピック ポンポン玉入れ

生活支援体制整備事業について

生活支援体制整備事業は「住み慣れた地域で」、「自分らしく暮らし続けられるまちづくり」を目指し、介護予防・地域支え合い推進活動の支援を目的とした事業です。

主な内容

- 24時間テレビ愛は地球を救う 2
- ご寄付ありがとうございました
- 夏休みチャレンジボランティア 3
- 学習支援ボランティア募集
- ふれあいサロン研修会 4
- 無料就職相談実施中!

社会福祉協議会とは?

社会福祉法に基づきすべての都道府県・市町村に設置され、地域住民や社会福祉関係者の参加により、地域福祉推進の中核としての役割を担い、さまざまな活動を行っている非営利の民間組織です。



24時間テレビ愛は地球を救う

平成30年8月26日、みやぎ生協セラビ白石店にて学生ボランティアさんと「24時間テレビ愛は地球を救う募金活動」を行いました。みなさまから頂いた募金は総額244,755円となり、すべてミヤギテレビを通じ、全国の福祉施設などの福祉車両に充てられます。ご協力ありがとうございました。



大鷹沢子ども太鼓のみなさんが会場を盛り上げました。



学生ボランティアが猛暑の中、がんばりました。

ご協力ありがとうございました!!



ご寄付ありがとうございました

自動販売機売上金額の一部が寄付され、地域福祉に充てられます。
(平成30年6月1日～9月末日受付分)

- トーカドエナジー(株)様 20,090円
- JAみやぎ仙南様 3,746円
- 東北電力(株)白石営業所様 8,414円
- 株式会社ジェイエイ仙南サービス
やすらぎホールしろいし蔵王様 31,800円
- 木村 貞雄様 玄米30kg、精米20kg
- 山田 百合子様 乾麺・缶詰類7.3kg
- 山内 忠男様 玄米30kg
- 高橋 重保様 玄米30kg



食品「お米等」のご寄付をお願いします。

夏休み チャレンジ ボランティア

平成30年8月10日、スポーツセンターにて中学生・高校生を対象とした「福祉体験学習チャレンジ!ボランティア」を開催しました。

午前中は、「SDDソリューションズ」佐藤尋宣さん(盲目のドラマー)・千嘉さんご夫妻よりご講話をいただき、午後は女子車いすバスケットボールの全日本代表チームから岩佐義明ヘッドコーチと萩野真世選手(宮城MAX所属)をお招きし、車いすバスケットの体験を通じて障害者スポーツの魅力について学びました。参加した生徒からは「選手たちはもの凄い努力をしているのだと気づいた」という感想を多くいただきました。

萩野真世選手、3ポイントシュート!!



佐藤尋宣さんから障害を正しく理解することの大切さを学びました。

「白石市委託事業」小・中・高校生の放課後まなびサポート

学習支援ボランティア募集

市では経済的な困窮を抱えている世帯の小・中・高校生を対象に学習支援を行っています。宿題のサポートや、話し相手になって子どもに寄り添っていただけるボランティアスタッフを募集中です。

活動時間 水・金曜日
16:30～20:00

- ※週1回2時間程度ご参加いただけます。
- ※勉強を教える事に自信が無い方でも、子どもの話を聴くことが好きな方であれば、どなたでも活動できます。(申込み資格 高校生を除く18歳以上)
- ※活動前に登録面談があります。



●活動の詳細についてはお問い合わせください!

運営団体 NPO法人アスイク

電話 070-5620-8650(担当:鈴木)
※受付期間 13時から18時まで(土日祝日除く)
(協働団体:白石市社会福祉協議会)